

〒110-0012 東京都台東区竜泉 1-20-19
 発行所 真宗 佛光寺派 西徳寺
 TEL 03-3875-3351 FAX 03-3875-6796
 http://saitokuji.tobihiro.jp/
 発行人 脇阪 義幸
 印刷 日生印刷(株) 03-6863-3263



平成31年
3月号

暮らしの中の仏教

「二代墓地」新設置、受付中。



京都・広隆寺

いちだいぼち
一代墓地 新規受付中

• お墓は持ちたいけれども、後を見てくれる人がいない…

• すぐに合葬墓というのは、抵抗がある…

そのようなお悩みをお持ちの方、一代墓地はいかがでしょう。

10年間（もしくは20年間）の期限付きで西徳寺境内にお墓を持つことができます。

詳しくは、4ページをご覧ください。



今月の予定

- | | | |
|--------------|---------|--|
| 2日(土) | 午後3時 | 評議員会定例役員会 |
| 6日(水) | 午前10時 | 仏具磨き |
| 9日(土) | 午後3時15分 | 混声合唱団「エコー」練習 |
| 10日(日) | 午後2時 | 城北ブロック会閩法会(王子・北とびあ) |
| 13日(水) | 午後1時半 | 婦人会閩法会 |
| 15日(金) | 午後1時半 | 『歎異抄』に聞く 講師・宗正元師 |
| 16日(土) | 午後1時半 | 定例閩法会 |
| | 午後3時15分 | 混声合唱団「エコー」練習 |
| 18(月)〜24日(日) | | 春季彼岸会 |
| 22日(金) | 午前10時 | 聖徳太子奉讃会・永代経法要 |
| 30(土) | 午後5時45分 | 本山差向布教・布教使 藤井良丸師(大阪・仏願寺住職)
同行会修習式 法話・大谷顧問 |



春のお彼岸ご案内

彼岸入り：3月17日(日)
お中日：3月21日(木・春分の日)
結願：3月24日(日)

「春のご法話」ほんざんさしむけふきょう本山差向布教しゅんきえいたいきょうほうよう (春季永代経法要・しょうとくたいしほうさんえ聖徳太子奉讃会)

日時：平成31年3月22日(金)

時間：午前10時 おつとめ・法話
午前11時半 混声合唱団「エコー」演奏
正午 おとき(昼食)
午後1時半 おつとめ・法話



【布教使紹介】

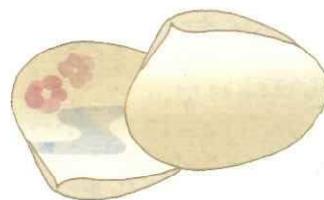
今年、大阪・ぶつがんじ佛顔寺住職、ふじりょうがん藤井良丸布教使をお招きして、法要を勤めさせていただきます。

穏やかなお人柄で、「大阪弁」まる出しの易しい口調のお話を頂けます。特に阿弥陀仏のお徳を讃えられる内容が多いと聞かせて頂いております。
(西徳寺住職 脇阪 義幸)

※「おとき(昼食)」の申込方法

3月22日にはおとき(昼食)のご用意がございます。ご希望の方は同封のハガキにて**3月15日(金)まで**にお申し込みください。

なお恐縮ではございますが、法要執行のためご懇志をお納めいただきたく存じます。ご理解ご協力のほど宜しく願い申し上げます。



年会費(墓地管理料・維持会費)納入のお礼とお願い

皆様よりお納めいただきました年会費は、これまでに第一会館修繕、外墓地工事に充てさせていただきました。誠にありがとうございました。

今年度分の墓地管理料・維持会費も、これからの西徳寺維持管理に充てさせていただきます。皆様にはご負担をお掛けしますが、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

※同封の振込用紙がお使いいただけます。

西徳寺 職員一同

3月の山門の言葉

先入観は可能を不可能にする

佐々木 洋(花巻東高校野球部監督)

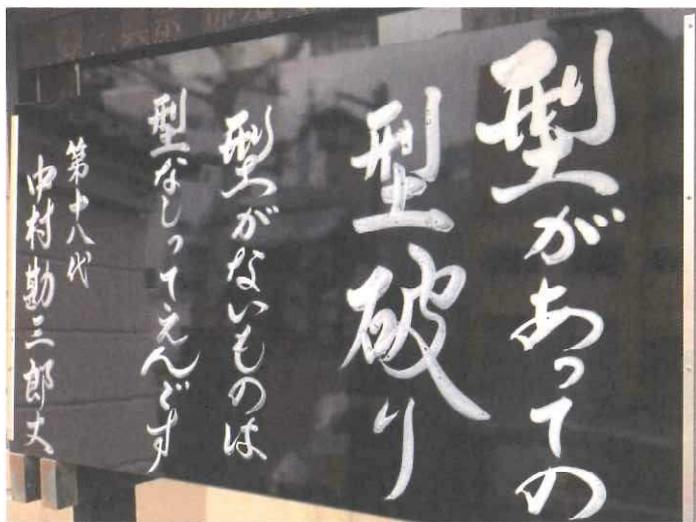


(プロフィール)
木村 専正 53歳
3月3日生まれ
総代会・評議員会担当
若かりし頃、北海道から東京へ!
趣味・草野球
(早朝野球 チーム名・ボンブス)
昨年、長女が結婚。新たに家族
(婿)が増えて賑やかになりました。

プロの世界にあっても佐々木師の言葉を大切に、先入観で物事を決めつけなかったからこそ実現可能となった「二刀流」。かつてないプレイスタイルの確立を目指す原動力になったのは、人生に正解はないという、佐々木監督からの呼びかけではないだろうか。

(木村 専正 記)

現在、大リーグのロサンゼルス・エンゼルスに所属している大谷翔平選手は、プロ入り後「二刀流」と称して投手と打者の両立に挑戦しようとした。殆どの野球評論家から「馬鹿げている」「不可能だ」と痛烈な批判を受けた。ところが、二年目には二桁勝利・二桁本塁打を達成し、専門家の予測を大きく覆す結果となった。様々な分野には定説というものがあり、過去の実績が確かな裏付けとなる。しかし、セオリーを鵜呑みにすることで向上心を失い、いつしかそれは固定観念となって自分自身を縛ることに陥りかねない。



「型を身につけてこそ」というのは頷けるが、職人や芸能の世界の必要以上の時間をかけて学ばせる型には疑問を感じる。

試行錯誤や山のような失敗から生まれる型は重要だが、これだけの情報社会の中、より短時間で効率的な方の学習方法を作り上げることこそが今一番重要な「型破り」なのではないだろうか。(30代・男性・靴職人)

【言葉を聞いて】

「型破りと型なし」は、自分で〇×判断できないと感じます。文章にある「開拓の魂」と表される姿勢が大切ではないかと考えさせられました。皆さんはどう感じましたか? (高橋 淳 記)



私は
こう聞いた!!

2月に掲げた山門の言葉「型があつての型破り」。型がないものは、型なしってえんです」を皆さんはどう聞いたのか、お尋ねしました。



歌舞伎って、受け継いだ伝統を演者がどう昇華させるかが見ものだと思って見ている。土台あつての型破りを感じるからこそ、何回同じ演目見ても飽きないんだと思う。(30代・男性・会社員)



クローズアップ西徳寺



竹内会長



小田周太郎総代

平成31年1月20日 「評議員会新年会」

去る1月20日(日)、午後3時より西徳寺本堂におきまして、評議員会新年会が開催されました。総代会からの来賓を含め、21名ご出席をいただきました。

来賓のご挨拶として小田周太郎様から「今年では元号が変わる。平成の世が終わり、これから始まる新しい時代を、私たちはどう生きるべきか」という問いかけをいただきました。

(木村 専正 記)

平成31年1月22日 「青年会新年会」

新年を迎え、宗正元先生より「ナムアミダ仏は、“さあいのちへ帰ろう”と呼びかけてくださるのだ」と教わりました。

その後、先生を囲んで懇親会をし、皆さんとしゃぶしゃぶをいただきました。

(仲井 真裕 記)



平成31年1月26日 「同行会新年会」

安藤会長より「今年の一字を考えてみましょう」とのご提案があり「初・進・葉・育」など、それぞれ今年一年を過ごす上で、キーワードになるような一字を挙げておられました。

(大橋 伊知郎 記)

いちだいぼち

一代墓地 新規受付中

初期費用 100万円(10年分の墓地管理料・維持会費・墓石代・お一人様永代供養料込)

期間 10年間(1回の更新により最大20年間使用可能)

Q1.「期間は10年間」と言うけど、契約した日から10年間なの? 何年かしてから納骨しようと考えているのだけれども...

A1.「10年間」というのは納骨してから10年間です。契約後、納骨するまでの間、墓地管理料(15,000円)と維持会費(一口5,000円)を毎年お願いいたします。

Q2.一代墓地を契約してから事情が変わり、後を見てくれる人が現れたので、墓地の永代使用へ切り替えたいのだけれども、変更出来ますか?

A2.出来ます。永代使用への変更には、新たに墓地使用契約が必要になります。新しい墓石の設置や、契約詳細につきましては寺務所までお尋ねください。

お問合せ: 03-3875-3351(寺務所)

「えこお」編集ディスカッション

「えこお」刷新から1年が経ちます。今回は今月号まで編集した大橋・高橋と、来月号から新担当になる山崎・蓮井で「えこお」のこれからについて対談をしました。

【表現の難しさ】

高橋：今回の企画は大橋さんのひらめきで…

大橋：いやあの、(高橋と)飲みに行って、もう今度で編集者が交代するなという話になって、じゃあ意見交換じゃないけど、どうやって進めていこうかということをお話したいとなりました。

山崎：今回までイチロー(大橋)と高橋がやってくれたこととオレらは違ってて、引き継ぎがあるということだね。良い物は残す、変えるところは変えるという…。

大橋：正直やってみて僕個人の感想は、期日に追われるということ。あとは西徳寺は行事が多いから、いろんな報告があるんやなというのが改めて思わされたり。「表現する」といってもなかなか難しいんやというのが思いましたね。だからどこかで遊ばしたいなということで、高橋がこだわっていたのは「私はこう聞いた」で、一般の方というか、お坊さん以外の方から声が聞けるのは思うよね。

高橋：写真も頑張りましたよね。

大橋：紙質を落としたときに(注・えこお平成30年4月号より紙質を変更しました)スマホで撮った写真はどうなるのかと思ってはいたんですけども、温かみが出ましたね。

高橋：僕の一番思い入れが強いのは集合写真(えこお平成30年7月号)ですね。

大橋：菊池さんはその日、お休みやったという(笑)。

高橋：(笑)。「私はこう聞いた」よりもこっちがより一層記憶に残ってますね。

【ちょっとした発信を】

高橋：写真ばかりじゃなくてイラストも載せたってイチローさんが言って、なるほどなと思いましたね。



アウトフォーカスをやってみての感想はどうでしたか？

大橋：4月号(平成30年4月号)の足の写真を見た人が「何ですか、これは？」という反応はあったなあ…。身近な、ちょっとしたことを載せてたから…。

高橋：そういうことがテーマだから逆に大変だったのかなあと感じてました。

大橋：自己関心で載せられるページを持ちたかったもので、そんなに仏語に真摯に向き合わへんかったから(笑)。それで足湯浸かってみたとか、ちょっとした発信というような。

編集後記というものが、必要なものなのかどうかよく分からなくて。だから、それに近いような位置づけとして、場所として最後にやってたね。

【カレンダーの言葉について取り組みたい】

高橋：これからどのような「えこお」を作りたいですか。

山崎：昔ある人から言われたことで、「お寺から配られてくるカレンダーの言葉がさっぱり分からない」と…。少しそのことについてつけようかなと思ってて。その持ち回りをどうしようかと思っています。

高橋：山門の言葉は続けてやってて、カレンダーの言葉についても取り組むんですね。なるほど。

蓮井：あと、僕がやりたいのは「浅草探訪」です。

一同：おお。

蓮井：ほんまに近いところですね。一葉記念館とか梵さんとか。意外と知らないでしょ。まあ浅草というか「竜泉探訪」くらいで。イチローさんと高橋さんがやったのは西徳寺内メインじゃないですか。僕らがやりたいのは地域をやってみたいなという思いがあります。

このあとも終始和やかなムードで対談を終えました。来月号からもますますご期待ください！



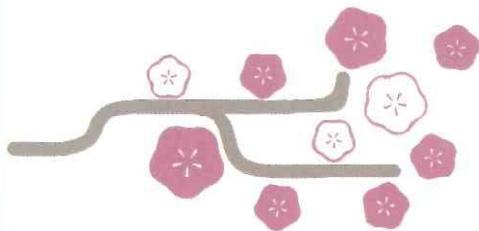
蓮井 ・ 高橋 ・ 大橋 ・ 山崎

法事後のお食事にご利用できます。

えこお志お礼

- 三重県 東光寺 様
- 文京区 官林 以智子 様
- 葛飾区 宮崎 秀夫 様
- 荒川区 内免 隆一 様
- 草加市 代田 勝子 様

ご浄財を頂戴いたしましてありがとうございます。
ご芳名の掲載をもってお礼とさせていただきます。



アウトフォーカス



先日初めて「はとバスツアー」に参加し、外国人墓地や横浜中華街、赤レンガ倉庫を訪れました。
他国の文化にどこか魅力を感じながら、一日を過ごすさせていただきました。 (大橋 伊知郎 記)



一年間「えこお」編集を担当させていただきました
「えこお変わったね!」とお声がけ頂いた時は、「やっ
てて良かった!」と嬉しくなりました!一年間ありがとう
ございました! (大橋 伊知郎 記)



西徳寺の一面が少しでも伝わったなら幸いです。
ぜひ一度、お越しください。 (高橋 淳 記)



ホームページ

ゆうちょ銀行お振り込み口座
00120-0-80670 名義 西徳寺



Facebook